

5. 企業や事業所との連携・協働の推進

北区には医療機関や介護保険事業者、福祉施設のほか、多分野の企業・事業所が多数立地しています。この特性を活かし、地域と事業所のつながりづくりを進め、地域の福祉課題を共有します。また、企業・事業所が実施している地域貢献活動と地域が取り組んでいる福祉活動などに協力・連携できる環境づくりをすすめます。

(1) 主な取り組み

- ①企業等への地域福祉に関する啓発・情報提供の推進
- ②地域福祉に関わる企業等からの情報発信の促進
- ③企業等の社会貢献事業との連携の促進
- ④企業等のノウハウを活かした事業・サービスの創出

(2) 主な取り組みの内容

① 企業等への地域福祉に関する啓発・情報提供の推進

- ・企業が社会貢献・地域貢献活動を行う際に、地域福祉の課題やその取り組みに視点を向けていただけるよう、啓発活動や情報提供を推進します。

② 地域福祉に関わる企業等からの情報発信の促進

- ・医療機関や介護保険事業者、福祉施設がもっているさまざまなノウハウや情報を地域に提供していただく機会を充実します。

③ 企業等の社会貢献事業との連携の促進

- ・支援を必要としている人を早期に発見するとともに、孤立死等の発生を未然に防止するため、ライフライン事業者との連携強化、参加事業者の拡大に取り組み、日常業務の中で、市民の異変を察知した場合、通報を受ける仕組みを強化します。
- ・高齢者、子どもの見守りなど、地域の課題解決に向けて積極的に協力する企業との「公民連携」の取り組みをすすめます。
- ・地域の福祉活動に企業が社会貢献事業（CSR）として参加しやすいよう、情報交換の場づくりや協働のルールづくりなどの環境整備をすすめます。
- ・住民の多様なニーズや生活課題解決に向けた新しい支え合いの取り組み、サービス創出を実現するため、地域と企業・事業所との連携・協働をすすめます。

④ 企業等のノウハウを活かした事業・サービスの創出

- ・多様な事業を行っている企業に対して、地域福祉に関する課題を提供し、企業のノウハウを活用した課題解決のための事業・サービスの提案・実施などを促します。
- ・一般就労をめざすことが困難な人や困難を抱える若者が、社会的な自立に向けた「中間的就労」の場を広げていくために、担い手となる企業の拡大を図ります。